

# 村上家のおもてなし

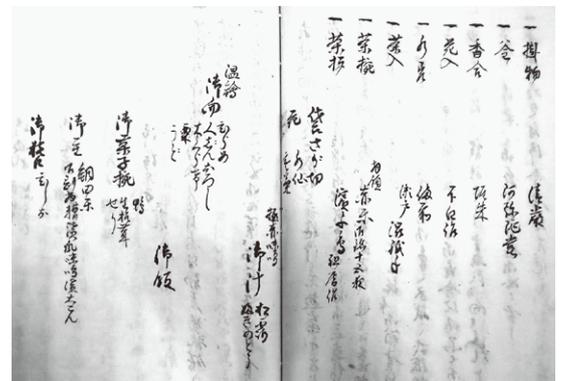
かつて海賊として瀬戸内海で活躍した能島村上家は、江戸時代は萩藩の御船手組頭となり、三田尻（現山口県防府市）に屋敷を構えていました。

今回の展示では、三田尻に隠居した7代藩主毛利重就が村上家屋敷を訪れた際の接待記録を中心に、村上家のおもてなしや教養をご紹介します。

## おもな展示資料

※いずれも個人蔵・当館保管

- ◆毛利輝元書状（歳暮の牡蠣の礼状）
- ◆系図書継并伝書（村上家の家譜）
- ◆毛利重就加冠状（「就」字）
- ◆御献立
- ◆村上家旧建物図面
- ◆三田尻御茶屋之図
- ◆村上房周・就庸連署書状写（志野流香手前の御前稽古）
- ◆香道の書 ほか



重就公三田尻御住居被遊候内当家江被遊御成候節之控



沢瀉紋の袴



弓籠手

## 今治市 村上海賊ミュージアム

〒794-2203 愛媛県今治市宮窪町宮窪 1285 番地  
TEL：0897-74-1065  
FAX：0897-74-1085

村上海賊ミュージアム  検索

【料金】常設展示観覧料：大人一般310円・高校生以下無料ほか、各種割引等有【休館日】月曜日・年末年始（月曜日が祝日の場合は翌平日が休館）【開館時間】9:00～17:00（最終入館は16:30）  
【車でのアクセス】尾道・本州方面から：西瀬戸自動車道大島北ICから約3km、今治・四国方面から：大島南ICから約10km【公共交通機関】福山駅・尾道駅・今治駅から高速バスおよび島内の路線バスの乗継になります。詳しくはお問い合わせください。【駐車場】50台  
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、企画展の中止・延期および展示内容の変更等を行う可能性があります。あらかじめご了承ください。